

お客さまとけんしんのネットワーク

お客さま

預金・積金

4,114億円

出資金

1,485百万円

組合員数

57,404名



貸出金

2,652億円

良質の金融サービス

《コンプライアンス経営》 を基盤とした経営方針

お客さま目線の金融サービスの向上

地域を支える自律型人財[※]の育成

ゆるぎない経営基盤の構築

※一人ひとりの職員が当組合にとってかけがえのない財産であることから、敢えて「人財」と表現しています。

令和6年度末業績

自己資本比率	16.71%
自己資本の額	30,956百万円
コア業務純益 [*]	1,276百万円
経常利益	932百万円
当期純利益	707百万円

※コア業務純益とは、業務純益から一時的な変動要因を控除したもので、金融機関本来業務の収益力を反映したものです。

計数は、令和7年3月31日現在のものです。

反社会的勢力に対するけんしんの取組み

当組合は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、以下のとおり基本方針を定め、これを遵守します。

1. 組織としての対応

当組合は、反社会的勢力による不当要求に対し、対応する役職員等の安全を確保しつつ組織全体として対応し、迅速な問題解決に努めます。

2. 外部専門機関との連携

当組合は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。

3. 取引の未然防止を含めた一切の関係遮断

当組合は、信用組合の社会的責任を強く認識し、その責任を組織全体で果たすため、反社会的勢力との取引の未然防止を含めた一切の関係を遮断し、反社会的勢力からの不当な要求には応じません。

4. 有事における民事と刑事の法的対応

当組合は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

5. 資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与の禁止

当組合は、いかなる理由があっても、反社会的勢力に対して事案を隠ぺいするための資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与は行いません。